

地域支援課

# 嵐山町総合戦略の策定期間中に実施したアンケート調査の結果(概要版)を報告いたします

第2回 (全2回)

前回に引き続き、住民意識調査の結果(概要版)について報告します。

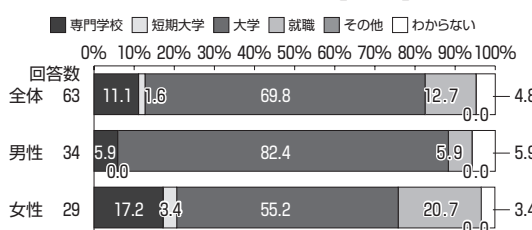
前回は「まち・ひと・しごとに関する意識調査」の概要について報告しました。今回は町内に在住する16歳から22歳になる500人を対象に行った「進路希望に関する意識調査」と、民間調査会社の登録モニターの20歳以上の比企郡の町、近隣市町および嵐山町からの転出超過地域(東武東上線沿線、さいたま市・板橋区)に居住している730人を対象に行った「町外在住者のWEBアンケート調査」の概要を報告します。

また、「自由意見」で頂きましたご意見・ご要望等についてご紹介し、それについての町の考えなどを伝えたいと思います。

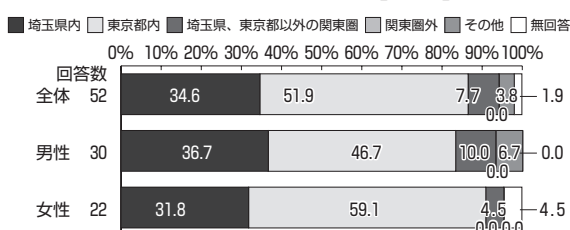
## ◆進路希望に関する意識調査

●高校生に聞きました  
◆卒業後の希望進路と希望進路先の所在地  
先の実所在地  
卒業後の進路希望先としては、約70%が「大学」を希望し、希望先の所在地は「東京」と「埼玉県内」を合わせて約87%となっています。【図1】【図2】

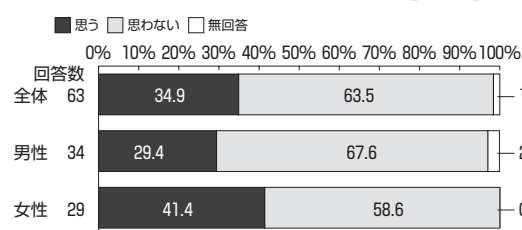
### 卒業後の希望進路【図1】



### 希望進路先の所在地【図2】

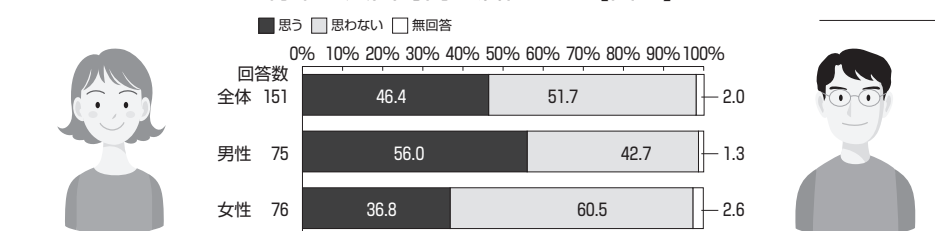


### 卒業後の嵐山町内の居住意思【図3】



	嵐山町内で居住・就職を希望する理由(上位3つ)	希望しない理由(上位3つ)
1位	町での生活に慣れているから 54.5%	地域にとらわれずに働きたいから 45.0%
2位	家族の近くで生活したいから/実家から通って経済的に楽だから 50.0%	志望する企業が町内や近隣市町村にないから 42.5%
3位		都会の方が便利だから 35.0%

### 将来の嵐山町内の居住意思【図4】



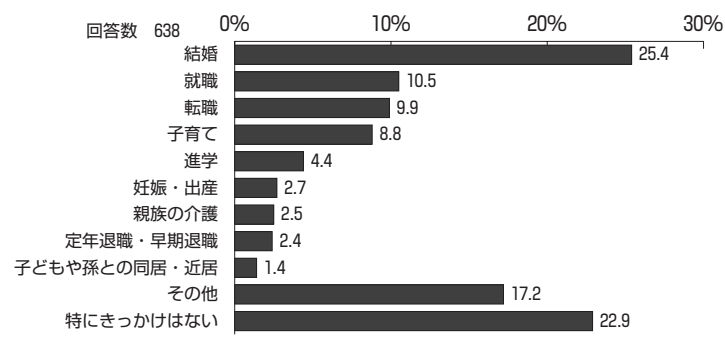
	将来的に嵐山町内で居住を希望する理由(上位3つ)	希望しない理由(上位3つ)
1位	住み慣れているから 65.7%	交通が不便だから 74.4%
2位	家族・友人がいるから 60.0%	働きたい場所が遠いから 53.8%
3位	自然環境がよいから 54.3%	買い物に不便だから 26.9%

◆16〜22歳の方に聞きました  
○将来の嵐山町内の居住意思  
将来的に嵐山町内に居住したいと「思う」と答えた人と「思わない」と答えた人が約半数ずつとなっています。性別でみると、男性のほうが女性に比べて「思う」と答えた人の割合が高くなっています。【図4】

## ●町外在住者のWEBアンケート調査

○転居のきっかけ  
「結婚」が約25%で最も多くなっています。また「特になければない」も約23%となっています。【図5】

### 転居のきっかけ【図5】



## ○転居の決め手

「通勤・通学の利便性」が32%で最も多く、次が「住宅の条件」となっています。居住地を比企郡に限定した場合は1位が「住宅の条件」、2位が「通勤・通学の利便性」、3位が「公園・自然環境」となっています。

### 転居の決め手(上位3つ)

	全体	比企郡
1位	通勤・通学の利便性 33.2%	住宅の条件 33.5%
2位	住宅の条件 27.9%	通勤・通学の利便性 24.8%
3位	配偶者が住んでいた、または、親族・知人が近くに住んでいる 15.8%	街並みや街の雰囲気 16.8%

## ○嵐山町のイメージ

1位が「自然環境がよい」(約70%)、2位が「交通が不便」(約24%)となっています。  
○嵐山町の景勝地等の認知度  
1位が「東武東上線武蔵嵐山駅」(約57%)、2位が「関越自動車道嵐山小川インターチェンジ」(約54%)、3位が「嵐山溪谷」(約48%)等となっています。

## ●自由記述意見

自由意見で頂きましたご意見、ご要望等の一部を抜粋し、紹介させていただきます。また、それにつきまして、町の考えや総合戦略に反映した内容などをお伝えします。

### ○子どもの遊び場について

・子どもが遊べる公園が少なすぎます。「危なそうだから」と遊具を撤去するのではなく、子どもが色々な動きを体験できるような遊び場が必要です。また、子どもが思い切り体を動かして遊んだり、ボール投げができるような場所も欲しいです。(40代男性)

・公園が少ない。広場的なスペースはあるのに、どうして1〜3歳位の子が遊べる遊具が無いのでしょうか？(30代女性)

### 【町の考え】

・アンケートの自由意見では公園に関しての意見・要望等が29件ありました。町では子ども・子育てを支援しており、総合戦略の中でも安心して屋外で遊べる場の整備について記述させていただきました。

### ○子ども医療費支給について

・子どもの医療費を、病院での支払いで完了してほしい。領収書を役場窓口まで持っていく必要があるのは手間がかかりすぎるので。(40代男性)

・子ども医療費の窓口払いも嵐山町はなかなか導入せず、子どもがぐったりしているのをかかえながら、会計したりしています。(30代女性)

### 【町の考え】

・子ども医療費についても24件のご意見をいただきました。今まで医療機関の窓口で支払った自己負担分は、申請書を提出していただいで、町から助成を行っていました。医療機関の窓口でかかる財政負担分をワクチン接種の補助や小中学校の学年費の助成、保育料の減額に活用してきました。なお、10月より医療機関での窓口払いは廃止しております。(広報嵐山8月号参照)

### ○駅及び駅周辺の整備について

・駅周辺がさびしい感じがするので、明るい雰囲気にしてもらいたい。(40代男性)

### 【町の考え】

・駅及び駅周辺については40件のご意見をいただいています。駅前の活性化については、長年の課題となっております。総合戦略では基本的な方向で、武蔵嵐山駅周辺の中心市街地の活性化を図るとして、駅前施設の整備ときれいな駅の維持管理を掲げ

ています。  
○交通の利便性について  
・バスが廃止になったり、本数が少ないので車を持っていないと不便。(30代男性)

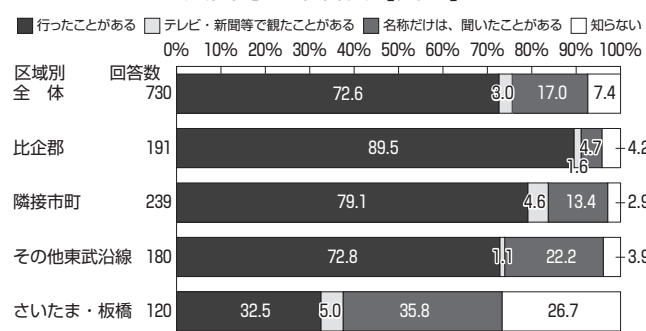
### 【町の考え】

・交通の利便性については31件のご意見を頂いています。現在バス交通については、ときがわ町方面の2路線に町から一部補助金を出しております。また、75歳以上の運転免許証のない方等にタクシー券を交付しております。交通施策には実態調査が特に必要と考え、「生活交通に関する基礎調査」を実施し、ニーズの把握を行い、今後の施策に反映する予定です。

このアンケート結果及び各種団体の方々の意見交換、嵐山町総合戦略策定委員会による審議を経て、嵐山町人口ビジョン及び嵐山町総合戦略を策定しました。  
策定結果については、今後ダイジェスト版を本広報誌に差し込む予定です。なお、嵐山町人口ビジョン及び嵐山町総合戦略は、公式ホームページでご覧になれます。

問合せ 地域支援課 政策創生担当 ☎62-2152

### 嵐山町の知名度【図6】



○嵐山町の知名度  
全体で約93%、比企郡、隣接市町、その他東武沿線でも9割を超えています。さいたま市・板橋区では知らない方も26.7%います。【図6】

### 嵐山町のイメージ(上位3つ)

	回答者	1位	2位	3位
全体	676	自然環境がよい 70.1%	交通が不便 24.4%	買い物に不便 9.8%

### 嵐山町の景勝地等の認知度(上位5つ)

	回答者	1位	2位	3位	4位	5位
全体	2,974	東武東上線武蔵嵐山駅 57.0%	関越自動車道嵐山小川インターチェンジ 54.1%	嵐山溪谷 47.8%	嵐山溪谷パークビュー場 37.0%	国立女性教育会館 34.4%